令和元年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

白山公共職業安定所

項目		目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数（常用）	2,428件	相談窓口を利用しない求職者に対する相談窓口への誘導を積極的に行う。また、求職者にハローワークの様々な就職支援メニューの利用を働きかけるとともに、特に職業相談窓口においてきめ細かな職業相談を実施し、就職意欲の高い求職者には、早期再就職に向け積極的な職業紹介を実施する。
	充足件数（常用、受理地ベース）	2,160件	正社員求人、応募しやすい求人の確保に努め、求人票の完全記入等、基本業務の徹底、能動的・積極的なマッチングを推進するとともに、マッチング精度の向上に向け、求人充足会議の活性化、事業所情報の収集、共有を図る。 　また、未充足求人については、記載内容の見直しや求人条件の緩和を事業主に提案する。
	雇用保険受給者の早期再就職件数	740件	認定日における全員相談を行い、相談窓口への誘導強化を図り、早期再就職への意欲喚起に努めるとともに、個々の状況に応じ、就職支援セミナーへの参加勧奨や応募書類の点検サービスの実施等により、再就職を支援する。
補助指標	求人に対する紹介率	15.8%	求人受理後2週間経過しても紹介実績のない求人については、未充足求人情報を作成し・配布するとともに、状況に応じてミニ面接会、管理選考などを実施し、フォローアップを行う。 紹介実績の少ない求人への条件緩和指導を積極的に行い、併せて、求職者に求人情報の提供を行う。
	求職者に対する紹介率	20.8%	再就職支援セミナーのほか、応募書類の点検サービス等の就職支援メニューの利用を働き掛けるとともに、来所者への声掛けにより、職業相談窓口への誘導、積極的な応募を働きかける。
所重点指標（※）	生活保護受給者等の就職件数	51件	管内福祉事務所及び自立相談支援機関と連携し、定期的な巡回相談を実施し、支援対象者の確保を図るとともに、支援対象者に対するきめ細かな職業相談及び積極的な職業紹介を実施する。 　また、就職後の早期フォローアップを行う。
	障害者の就職件数	212件	障害者職業センター、障害者就業・生活支援センター等の関係機関と連携し、個々状況に対応した的確な支援を行うとともに、各種助成金制度やジョブコーチ制度の活用等により、就職促進を図る。
	正社員求人数	9,090件	求職者ニーズを踏まえ、充足の可能性が高いと思われる職種や人手不足分野の職種等を中心に、各種助成金制度等を説明し、正社員求人への転換指導等を行うことにより求人の確保を行う。
	正社員就職件数	1,110件	定期的な正社員専用求人情報の作成・配布、求職者担当者制により、求職者の希望条件等を的確に把握し、マッチング精度の向上を図るとともに、綿密かつ積極的な支援を行うことにより、正社員就職の促進を図る。

※年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。